

アマダイ通信NO. 154

(Tile fish network letter)

2025 年 鰐は熊のスパイ？

知人・友人各位

トランプは高関税を連発、自由貿易と国際協調を否定。グローバリズムと自由貿易は裏表、市場の強者の論理。否定は巨大金融資本と GAFAM など超テック企業の力が強大とは言え、アメリカの力の衰えの表れ。グローバリズムは格差を拡大しながら世界をフラット化、先進国で中間層を解体、社会を不安定化。没落する中間層は団結、社会福祉の充実と富の再分配を求め社会民主主義化が進む。没落中間層をトランプが目眩ましで買収、その資金は金融資本と巨大テックが提供。世界は格差の是正と福祉の充実、富の再分配を求め、自由で民主、豊かで格差も疎外もない社会に向かう。自由と団結が人々の創造性・生産性を飛躍的に高め、億年先の地球消滅から人類を救う！未知の異次元の世界へ！人類万歳！

◎バングラデシュに娘二人誕生！

2 月の NPO 法人「バングラデシュの村を良くする会」(P.U.S) のスタディツアーでお世話になった、同会の岩下代表から写真添付のメール。ツアーの最後に応募していた、女子学生との里親縁組みの件で、6 年生(中 1)と 9 年生(高 1)の里子が決まったという。低年金の老後レス爺さんは、それぞれに年間 1 万 8 千円の「学資」を卒業まで 3 年と 6 年、送金しなくてはならない。🐟にとってはそれぞれ 5、6 回分の飲み代に過ぎないが、途上国の農村の、貧困家庭の里子とその家族の生活には、それなりの意味を持つ金額のよう。いつまで生きて働けるかわからないが、これを励みにしっかり頑張らなければ。取り敢えず来年の 2 月、新しい娘達に会いに、バングラデシュに行くのが楽しみだ。

イスラムの女性蔑視、女性差別には長い歴史があり、一朝一夕には解決出来ない。女性教育を進め、女性の自立と社会進出を進めることで解決していくしかない。イスラム原理主義のアフガンのタリバンが女子教育に強固に反対するのは、その証左かと思う。日本でも明治維新で四民平等、自由と民主が叫ばれても、その権利は男の権利と自由で、女性に選挙権が認められたのは第二次大戦後。未だ男女差別の廃止、女性の地位向上が叫ばれる。それでも女子教育の向上、女性の社会進出によって、男女平等は進み、女性の地位向上も進む。「おしん」の時代に比べれば格段の進歩。P.U.S がバングラデシュで貧困解決、社会改良を目指し、学校とりわけ女子高をつくったり、就学支援をしたり、女子教育を支援するのは、その意味で有意義。5 千人以上の方々に定期的に発信している個人通信、「アマダイ通信」の読者にも P.U.S の活動、里親制度、スタディツアーなどを紹介、参加を呼び掛けたい。ネットで P.U.S をクリックして欲しい。

バングラデシュ人材派遣の件、ツアー同行の東大三鷹寮後輩の小松君(14 年入寮)が関係する(株)JQC と調整を進める。(株)JQC が P.U.S のバングラデシュ側の代表のマスッドさんの、71 年のパキスタンからの独立戦争で背負った小さな妹が死んでいた悲劇に、「貧困と戦争のない国をつくりたい！豊かで平和な国をつくりたい！」と奮起した情熱に応えられるか？4 月には本業の旅行会社の仕事で来日したマスッドさんとバングラ以来二度目の打合せ。P.U.S とマスッドさんにつなげてくれた全共闘 50 周年の延長、「アクション“介護と地域”」世話人の杉村さんも交え、小松君と木曽路新橋店でランチ会席。

JQC が対応出来ない分野があれば提携先を探したい。クレー爺 78 才、杉村さん 88 才。人間は社会的動物、「その日」まで元気で、多少とも人の役に立てると嬉しい。

◎社会課題の解決・・昔革命、今起業。革命も起業も！年寄りも心身を鍛えよう！

花爛漫の 3 月最終土曜日、新幹線で越後湯沢へ。いつものように温泉と越後そば、地料理、生ビールと地酒を楽しむ。湯沢高原ではこの時季珍しい新雪。青い空の下、ブナの枯枝は白く冷たい雪の花に覆われ、絵のように凜として美しい。白銀の幻想の世界、シーズン 22 回目の滑りを独り楽しむ。馴染みのレストラン保よしから千鳥足で帰るついでに、駅前のセブンイレブンで買った助六寿司を朝食に、生味噌のインスタント味噌汁、お茶をすすり、コーヒーを淹れる。朝風呂は 6 時から、朝二番の新幹線は 7 時 15 分発、高崎で八高線に乗り換え、9 時頃埼玉は小川町着。小川カントリーのクラブバスが 9 時 10 分発、2 組 7 人組のスタートが 9 時 48 分。余裕で朝から温泉を楽しむ。駅 2 分のマンションを発車 5 分前に出、朝日新聞を買いに改札脇のコンビニに入る。エスカレーターに乗りホームへ。同時に新幹線もドアを閉じ、静かにスタート。タッチの差で乗り遅れる。

次の新幹線は 11 分後、高崎からの八高線はしばらくしない。小川町着は 11 時。仲間を集めておいてそれではあんまり。ジョルダンの乗換案内では次の新幹線で熊谷に、直ぐ接続のバスに乗り、寄居で東武線を使えば 9 時 10 分発最終クラブバスに間に合うが、新幹線代を精算したりでバスは間に合わないかも知れない。高崎の次の本庄早稲田で新幹線を降りたらどうか？こちらで寄居に行き東武線に乗った方が少し早く小川町に着く。タクシー拾えばバスより先に着く！日曜日の朝で一足先に出たバスには乗る人もなくゆっくり走る。タクシーはバスにくっついて走るだけ。心は急くが 8 時 38 分寄居発 8 時 54 分小川町着、予定通り小川カントリー着。冬色の柔らかい芝を踏み気分よく歩くゴルフ。

一番乗りした者が勝ちだ！10 数年前、駒場のアルバイト仲間、乗換案内のジョルダンの佐藤社長を叱咤激励。昔の仲間の元運輸省海上保安庁長官のキャリアの助けを借り、鉄道駅の 10 倍バス停のある膨大なバス時刻表をバス会社から収集、乗換案内に搭載したのが役にたつ！デジタルデバイド爺さんが IT 企業を支援したのはこれが初めて。

花は散り際も美しく。クレー爺も散り際に一花、二華咲かせられないか？マイクロソフトも応援、40 人ほどのスタッフが働く三鷹寮発の生成 AI スタートアップ、(株)スパーク+ (Web 参照) の共同創業者本田君 (23 年入寮、CEO) と黒田君 (23 年入寮、技術責任者) を銀座木曽路のランチで激励。馴染みのママ ((株) 木曽路の執行役員店長) もコーヒーを人数分サービス。東大発生物多様性スタートアップを起業した森環境リサーチの横字君 (15 年入寮) も一緒。4 月から大学のスタートアップ支援室のスタッフも務める。昔の元気な学生は社会の矛盾を政治的に解決しようと革命を目指し、現在の学生は社会課題解決のため起業する。老「革命家」が若き「革命家」を励ます。知恵と経験、ネットワークを生かし、三鷹寮発スタートアップをお手伝い出来ると嬉しい！

◎連休大渋滞で春スキー叶わず、房総を暴走、古い楽の恋は何処！

連休前半 27 日 (日) 組 7 人でゴルフ。前日事務所で三鷹クラブハイブリッド世話人会、若者交え近くの中華料理屋で懇親。29 日は図書館で経済誌。30 日はレヴィー小体型認知症の妻が 3 ヶ月振り戸田の精神科を退院、有料老人ホームのサニーライフ板橋徳丸に

再入所で付き添い。1日は三鷹寮で新入生歓迎会を兼ねた寮同期の飯田徳松君（住友不動産経て外資系証券マン、現役トレーダー）を講師にハイブリッド講演会后、近くの藍屋で飯田君を囲み懇親会。2日は娘と孫3人で近くのスペイン料理屋で夕食。飛び飛びに日程が入り、思うように気が紛れず。ようやく日常と異次元の、孫娘と3泊4日の春スキーで、心と身体を解放出来ると3日（土）朝勇んで関越道に。高一の孫娘とガーラ湯沢や奥只見丸山で春スキーを楽しもうと、4駆リッターカールーミーを走らせるが、所沢から渋滞続き。4時間以上走った所で孫娘が帰ろうという。この分では湯沢にたどり着けても滑れない、明日の湯沢の天気予報も雨で滑れないと。奥只見丸山なら明日午後から滑れる、姫ご乱心！と諫めることも出来ず、御意！とばかりにUターン。老いては孫にも従え！春スキーは叶わず、クレー爺の冬は3月末の22回目のランで終わる。孫娘と7時間以上ドライブし4時過ぎ帰宅、自転車で豊洲図書館へ。7時の閉館まで日経ビジネス。

せめて久し振りの海辺のサイクリングで解放感をと、鴨川の江見に翌日曜日の午後車を走らせる。晴海から2時に首都高にのる。空港中央から海蛸まで15キロの大渋滞、思うに任せず。江見着は4時過ぎ。自転車のタイヤをパンパンにし吉浦の漁港に。家の前で婆さん2人が井戸端会議。しわくちやで縮まり背は丸い90歳と93歳、爺さんはとうに亡くなった。割って入り一緒に世間話。気がつけば爺さんは爺さん同士、婆さんは婆さん同士、婆さんと爺さんが話しているのを見たことがない。これでは老いらくの、老いて楽しい恋は出来ない。老い楽の恋はいずこ？

鴨川の北東端亀田病院まで片道12キロ海辺を走る筈が、渋滞と井戸端会議で江見の隣り吉浦の漁港まで往復しただけ。先月9日に4番目の子を産んだばかりの馴染みの居酒屋桜のグラマラスママと、5人目は👶の子などと冗談飛ばすが、産まれたばかりの紅葉の手の可愛い女の赤ちゃんを落とすといけないうと、酔っ払いは怖くて抱っこ出来ず。同じマンションで老後を送る70歳、ソニーOBの小野さんと杯を交わしているところに、マンションをリゾート使用の東京の歯科医興梠夫妻も加わり井戸端会議は盛り上がる。

5日（日）は千倉の漁港まで18キロ、往復36キロを21段変速の自転車で3時間。蜗牛の歩みだがまだ走れる。帰り早めに12時に江見を出るが事故もあり車は思うように走らない。晴海まで4時間の大渋滞でも苦痛を覚えず。クレー爺は運転が好きなよう。移動の自由を保持するためにも運転出来る内は免許は返上するまい。帰宅後直ぐ自転車で豊洲図書館へ。6日（月）は月島図書館で日経ビジネスの「データで暴く米中資本戦争」の続き。コーヒーを何杯も飲みながら、興の赴くままゆっくり活字を追う休日もいい。絶えぬ好奇心、人の役に立ちたい！との思いがあつてのことだが。不完全燃焼気味の連休終わる。

◎低年金・老後レス👶、すき家もマックも、日高屋、松屋もなしで暮せるか？

いつものようにチャンネルを変え、テレビのニュース番組を追いかけてながら、前日の日経の読み残しと届きたての朝日新聞を読む。6時過ぎにはベーコンeggとパスコのレーズンバターロール、プレーンヨーグルトにマーマレードを落として食べ、マグカップ一杯の淹れたてコーヒーを飲み終える。残りのコーヒーを温め直しながら皿を洗い、2杯目のコーヒーをすす。朝日新聞を読み終え朝風呂。コロナで人に会えない期間が続く間に、コーヒーをたっぷり飲みテレビで最新ニュース、新聞で1日遅れのオールドニュースを深追い、心地よい朝の時間が流れるようになる。活字を追いながらコーヒーを味わうのは、

至福の時間。もう少しクライアントのため働かなくちゃ！生産性上げなくちゃ！と焦る🐻がいて、後期高齢者だゆったり時間を過ごすのもいいじゃない！という🐻も。

洗濯機回しながら朝風呂に入る。風呂上がり脂膿性皮膚炎の軟膏と保湿剤を頭と言わず全身に塗り、血糖降下剤と降圧剤、脂膿性皮膚炎の痒み止めのステロイド剤を飲む。薬のせいかな？やたら眠い。朝から雨、洗濯物を風呂場にぶら下げ乾燥機を動かすと 10 時。朝の日経の読みかけを鞆に入れ、勝どきのすき家まで傘さし歩く。卵かけ納豆朝定食 390 円を早いお昼とし、勝どき駅前のマックで 120 円の食後のコーヒー。1 日遅れの日経新聞を読み終える。会食の時を除き、すっかり板についたランチタイム。すき家の朝定が日高屋の 420 円ラーメンになることも。たまに松屋の味噌汁付 460 円牛丼に変わる。サラリーマン期間が 10 年しかなく、月 7 万円の低年金老後レス老人は、働けなくなったら湯沢か鴨川のマンションに隠居、晴海のタワーマンションを賃貸して年金の足しにしようと思う。すき家も日高屋も、松屋もマックもない、静かに活字を追える図書館も近くにない、越後湯沢や鴨川江見のマンションで余生を送れるか？老後レスで余生を全う出来れば一番だが、「老後」が長くなると都心のタワマンを賃貸し、私的年金に回す算段は成立しない。

毎日事務所に顔を出し、客先に行くことも多い。夕方帰りがけに湯島図書館や月島図書館に寄って日経新聞を広げることも多い。土曜日は午前中近くの晴海図書館や月島図書館で東洋経済やエコノミスト、日経ビジネスなどに目を通し、豊洲のホームセンタービバホームで買物がてら豊洲図書館で経済誌の続きを読むことも。活字好きには近くに図書館がいくつもあって便利。経団連の準機関紙の日経新聞の他に日経新聞系の 7 チャンネルでニュースを、日経ビジネスも読むのでは経団連に洗脳されそうだが、朝日新聞の経済記事だけでは日本と世界の経済、社会の動きを知るには不十分。白銀の山でのスキーや海辺のサイクリングも楽しいが、静かに好奇心を満たしてくれる読書もいい。

日曜日 2 組 8 人で小川カントリーでゴルフ。車にするか？勝どきから地下鉄、池袋から東武線、電車で往復するか？朝は車が早いが帰りは渋滞必定、ドア to ドアで 2 時間半近くの電車と変わらない。車では他に何も出来ず渋滞リスクも。メンバーなので、昼食とキャディなしのプレーフィー、カート代含め 7 千円ほど、高速代とガソリン代で 1 万円近く。電車は往復 2 千円少し。新聞や本も読める電車で往復。天候に恵まれワイワイ楽しくプレー。歩けない所を除きカートに乗らず 2 万以上歩き運動にもなるが、何故かすっきりしない。電車ではなく車を使う点にも日常からの解放、気分転換の意味があるよう。あなたは電車にしますか？車にしますか？一緒に小川カントリーでゴルフ楽しみませんか？

◎ロマンス詐欺と投資詐欺、あなたならどうする？大丈夫？

振込め詐欺から、投資詐欺、証券口座乗っ取り詐欺と新卒の詐欺が続き、手段も巧妙化、被害も広がる。自分だけは大丈夫と思っても引っかかってしまう。注意が必要。東大入学同期で、仕事で随分お世話になった F さんから突然電話、詐取されたお金を取り戻すため必要な金を貸して欲しいと。詐取された金が戻るというのも詐欺話だと言って断る。あんなに賢く冷静沈着な方でも騙されてしまうと溜息。しばらくして今度はメール。

🐻様、F です、こんにちは。先日は借金をお願いを突然致し、さぞかし不愉快な思いをされたことと思います。誠に申し訳ありません。国際ロマンス詐欺被害にあって以来経済的状况は？赤のままで、何か改善の糸口がつかめない状態でした。最近になってやっと、

改善への糸口が、見えてきました。欧州の金融監督局 ESMA の関係者から、詐欺に取られた私の資金の一部を回収できたと連絡頂きました。私はその資金を返して頂き、日本へ送金することとしています。現在、その資金は香港上海銀行（HSBC）が管理し、暗号通貨を一般通貨に交換する費用と、日本への送金の手数料と合わせ計 45 万円必要といわれています。今の私にはとても用意できる金額ではありません。費用をお借りできませんでしょうか？送金は 1～2 日間で実施できると思います。2 日間ほどの借用にて返済できるかと思っています。45 万円全額でなくても結構です。ご検討の上ご返信頂ければ幸いです。メールにてのご相談、お許しください。参考までに HSBC の通知書を添付します。

F さん、🐼です。残念ですが、45 万円振り込めば詐欺された金の一部を返すという本件メールも詐欺メールだと思います。申し訳ありませんが、依頼に応じることは出来ません。警察に被害届を出して相談していますか？

🐼様、今回も不愉快な思いをさせたことお許し願う。今朝、銀行に連絡を取り、本件の真偽の照会をしたところ、詐欺グループの仕業と判明しました。貴君の言う通りでした。今後この種の相談は決して致しませんので、交流の維持をお願いします。

F さん、🐼です、その後如何ですか？きっちり警察に届けて対応していますか？貴君ほどの賢い方がどうしてこうなったのか？心配しています。結構沢山の方が被害にあっているようです。読まれたかも知れませんが、新聞記事送ります。ほとんどの金融資産を失ったようですね。覆水盆に返らずですが、住む家があって、年金があれば、どうにか暮らしていけるのではないかと思います。大丈夫ですか？

I さん🐼です、いつも東大三鷹クラブでお付き合い頂きありがとうございます。F さんが高校同期で共通の友人だということで、世の中が狭いこと、あらためて思いました。奥さんを亡くして一人暮らしが長いことでつけこまれたロマンス詐欺から投資詐欺に被害が広がり、老後資金の金融資産をほとんど詐欺されてしまったようです。その後音沙汰ありません。権利証を息子さんが預かり自宅は維持でき、大企業の幹部で長く働けたので多分年金も厚く大丈夫だとは思いますが気になります。連絡ありますか？如何ですか？

◎ゼンショー売上 1 兆千億、黄土高原植樹参加の創業者次男が社長に！

5 月半ばの各紙に牛井のすき家のゼンショーグループが、日本の外食として初めて売上げ 1 兆 1 千億円を越え、創業者の小川賢太郎社長（S43 年東大文 I 入学、駒場中退）の次男、洋平氏が新社長になったとの報道。日経は小川会長が全共闘の活動家だった経歴も紹介。東大全共闘が本郷の安田講堂を封鎖していた頃、駒場共闘も駒場の第八本館を封鎖、拠点化していた。メンバーの出入りをチェックするため各クラスから全共闘派の名簿を提出、1 学年 3300 人、2 学年で 6600 人の学生の 1800 人が明確な全共闘派として登録、名簿が🐼の手元に。小川会長はセクトに属さず、目立つ活動家でもなかったので面識はない。全共闘運動敗退後駒場を中退、横浜で沖仲仕、82 年から牛井の吉野家で働き、経理部長で吉野家の経営危機に直面、88 年横浜で牛井のすき家を創業、もたつく吉野家を尻目に急成長、なか卯やココスなどを買収、はま寿司なども創業、急成長。売上げ、株式時価総額とも 1 兆円を超え、マクドナルドもしのぐ日本一の外食王となる。

かつて三鷹寮同期の高見邦雄君（S41 年理 I 入学、駒場中退）が創始した黄土高原緑化 NPO 法人「緑の地球ネットワーク」（GEN）の 2001 年春の黄土高原植樹ツアーに、東大の

学生だった次男の洋平社長が参加。お礼に高見君と一緒に品川駅上のゼンショー本社で賢太郎社長に挨拶、カンパも頂く。その時賢太郎社長は「S45 年（東大）入学のウチのカミサンも●さんの会社（同じ党派の ML 派）ですよ」と。残念ながら S45 年は中野刑務所の独房に丸ごと未決拘禁されていたので、奥さんのことも知らない。緑を失って久しく、貧困にあえぐ黄土高原の緑化・救貧活動に参加した洋平君が経営者として成長、ゼンショー HD の社長に就く。小川君は立派な後継者を育成し会長に退く。ネズミ・ゴキブリ混入事件でいささか苦境にあるが、世界 6 位、日本ナンバーワンの外食企業、「世界中から飢餓をなくす！」を社是とし未だ全共闘の尻尾を引きずる。何かお手伝い出来ないか？併せて世界中の緑を回復するため、世界を貧困から救うため、共に出来ることはないか！

高見君が新左翼の中国派としての ML 派の繋がり、中国共産主義青年団（共青团）、のち総工会を中国側カウンターパートナーとして黄土高原の緑化・救貧事業を始めて間もない頃、40 歳でサラリーマンを始めた●は高橋カーテンウォールに転職、コンクリート製外壁、PC カーテンウォールの営業を社長に命じられる。学生時代の伝手を頼り、霞が関や JR 各社、NTT、UR、国鉄清算事業団等の「固い所」を営業。霞が関新 2 号館、群馬、茨城等の県庁、名古屋や京都、恵比寿等の駅ビル、JR 東日本本社ビル、各県のドコモビルなど、高層ビルの PC カーテンウォールを次々受注。競合他社が倒産、廃業する中で高橋カーテンウォールは一人勝ち、バブル崩壊後の経営危機を脱出、小さい業界だが残存者利得を謳歌する。●も沢山のかつての仲間、大学や寮の先輩・後輩にお世話になり人脈の錆落とし。ネットワークを広げ、営業顧問として独立、現在に至る。ネットワークが来るとビジネスだけでなく、ボランティア活動にも役立つ。阪神淡路大震災支援集会で高見君と再会、霞が関を案内し緑の羽や郵貯ボランティア預金、環境庁環境基金、外務省草の根無償協力など募金行脚。農水省には今もゴルフを一緒にする小畑君（67 年入寮）が、郵政には大橋君（67 年入寮・同室）や有富君（68 年入寮）、環境省には小島君（67 年入寮）などが本省の課長でいて担当者につないでくれ、資金を使わせて頂く。中国語クラス同級生の下荒地君には外務省でお世話になる。中国緑化協力の小淵基金で首相官邸に高見君と一緒に呼ばれた時は北村首相秘書官（67 年入寮）と再会、ノウハウを活かし基金の有力協力者に。●も人脈を駆使、黄土高原緑化・救貧事業に少なからず貢献。黄砂の吹出し口山西省大同市の黄土高原は緑化が進み、至る所で緑の森が再生、木を植える所がなくなり、今は隣接する冬の北京オリンピックの開催地河北省張家口市で新しく植樹が進む。高見君は中国で国家に貢献した外国人に与えられる国家友誼賞を授賞する。

黄土高原植樹ツアーに参加したことのある小川洋平君が社長になったゼンショーは、今や海外の店舗の方が多く日本市場は飽和に近い。更に成長するには海外に力を入れる必要。市場が一番大きいのはインドだが、牛を食べないので牛丼は難しい。成長するには市場が大きく丼飯に馴染む中国の売り上げを伸ばす必要。新社長が東大の学生時代、中国で黄土高原の植樹に汗を流し、その地が今や素敵な緑の森に変貌！素晴らしい物語。社長交代を機に「私達は引き続き黄砂の発生源黄土高原の緑化に協力します！」と内外にアピール出来る。「世界から貧困をなくす！」が社是のゼンショーは、利益の幾許かを緑の地球ネットワークに提供、我々はその資金で貧困故に緑を失い、更に貧困になったアジアやアフリカの途上国で、現地に適した樹種を選び、菌根菌で丈夫に育てた苗を植える。持てるノウハウを生かし植樹、緑と水を復活させ、有用樹種の活用で貧困から脱出する手助け。

ゼンショーと共に世界を緑に！世界を飢餓から救う！ゼンショーはブランド力が向上、売上げを伸ばす好循環。かつての全共闘仲間小川賢太郎君と手を携え、世界に羽ばたく！

◎通信手段の急変遷と世代の断絶

最近メールアドレスの記載がなく、QR コードが印刷された名刺を頂く。携帯電話番号の記載があったので、つい「メアドの記載がなく QR コードだけなのは、デジタルデバイドには対話を拒絶されたよう」とショートメッセージ。折り返しのショートメッセージでメアドを頂く。通信手段が固定電話と手紙から、携帯電話とメール、さらにスマホと SNS にめまぐるしく変わる。恥ずかしながら 1946 年生まれ 78 歳の🐼、どうにか携帯電話とメールには対応、携帯電話でのメール送受信と SMS はどうにか使えるが、スマホには対応出来ず、LINE での対話やズーム会議、SNS は使えない。

かつて郵政省と NTT（日本電信電話公社）が未分離の時代、「郵便局の革ちゃん」はお手伝いと称して郵便局の窓口で切手を売り、電話を交換、赤い郵便自転車を三角乗りして電報配達、幼少にして時代の先端を行っていた。3 歳上の元郵便局長の田舎の兄は、携帯電話もメールも使わない。専ら固定電話での通信。東大三鷹クラブなどの同窓会の連絡もメールで行われるようになり、メールを使わない年輩の会員は会合やイベントから疎外される。アマダイ通信郵送の方にはメール配信に協力して頂き、郵送は 800 を切る。メアドを持つ方には引き続きメールへの切り替えをお願い。通信の郵送に便乗会合やイベントの案内と一緒に送るが追いつかない。三鷹寮の若い OB も交えた三鷹クラブの世話人同士の連絡は LINE で行われることも多く、世話人会もオンラインとのハイブリッドで行われ、デジタルデバイドの🐼は皆の足を引っ張り、今度は自分が疎外される。今や、娘や孫達にも LINE を使うようにせかされるが、ID とかパスワードと繰り返されると、それが時代の流れだと分かっているにもかかわらずフリーズしてしまう。

通信手段の使用形態で細かくは三つ、大きくは二つに社会は分かれる。メディア対応でも二つに分かれる。新聞を読み、テレビからも情報を得る世代と、マスメディアは使わず、専ら Web、SNS で情報を取得する世代だ。ニュースソースが違えば、得る情報の内容、量も違い、世論の形成にも違いが出る。この「世代間対立」、「社会の断絶」は社会の在りようにどんな影響を与えるのか？

◎娘離婚し転居、湾岸タワマン中古も急騰、🐼老後資金から手付融通

去年夏娘は離婚、子供二人を引き取り、勝どきの高級タワマン、東京タワーズの 85 平米の 3LDK から近くの、かちどき駅 7 分のタワマン 75 平米の 2LDK に引っ越す。フローの少ない年寄りには、ストックに手をつけるのは禁じ手だが、娘は子供達のために近くで引っ越したい、余り狭いのも可哀想だが資金不足だという。子や孫に不便な思いはさせたくない、少ない老後資金から爺さんは手付け金の一部 1 千万円を出してしまう。低年金老後レス老人は、更に頑張らなければいけない。

新居の買値は築 15 年以上の中古で 8580 万円、新しい住宅ローンの額は 7000 万円、期間 34 年 9 ヶ月。毎月 20 万円ずつ返済。副業もしてなんとか返していける。2 年後から月 10 万円ずつ🐼にも返済すると。娘は大手 IT 企業の人事の課長、予定通り返済出来たとして、完済まで🐼生きているか？

4月頭の日経の折り込み、娘が転居したタワマン2件が売りに。2階の70.31平米、南東向きの2LDKが9980万円、南東向きの7階、66.05平米の2LDKが9480万円。娘が昨年7月に売買契約、今年2月末に引っ越した南東向き13階の75平米の2LDKは8580万円。同じ大きさ間取りの部屋が去年10月にネットで1億4百万円だったと娘。この半年ほどでも凄い勢いで相場が上昇。日本の住宅政策は持ち家主体。働く仕事があり住む家が安く手に入らなければ、結婚も子供を持つことも出来ない。少子化を止めるには若者が住める安くて良好な賃貸住宅の大量供給が必要だ。

◎東大三鷹クラブ世話人会 (2025. 03. 15)

事務所参加者は野尻俊弘 (2024・文Ⅰ・奈良女子大学附属中等教育)、本田純平 (2023・理Ⅱ)、横字史年 (2015・文Ⅲ・岡崎)、西沢文孝 (1995・文Ⅲ 文学部歴史学科 西洋史学専攻・洛南)、松沢陽一 (1968・理Ⅰ 工学部航空学科・高岡)、 (1966・文Ⅰ 法学部・能代)、オンライン参加者は山際美愛 (2024・文Ⅲ・西大和学園)、飯田徳松 (1966・文Ⅲ 農学部農業経済学科・上野)、打林國雄 (1965・理Ⅰ 工学部都市工学科・富山中部)、辰紘 (1965・文Ⅰ 教養学部教養学科国際関係論・三国丘)。

◎第7回 東京六大学落語会 (2025. 04. 22)

参加者は梶原碧人 (2025・理Ⅰ・甲陽学院)、金木良太朗 (2025・文Ⅰ・仙台第二)、肥後翔太 (2025・文Ⅱ・開邦)、内平耕作 (2024・理Ⅱ・千葉)、奈木麻里亜 (2024・文Ⅲ・城南)、野尻俊弘、園田夢之介 (2015・文Ⅲ 教養学部学際科学科・北海道帯広柏葉)、田中克幸 (2003・理Ⅱ 農学部応用生命 新領域科学研究科・東筑)、西沢文孝、、打林國雄、大矢昇治 (1965・文Ⅲ・湘南)。その他、反町雄彦、坪内文生、長谷川正明、鎌形亜土、井崎勝司夫妻。

◎飯田徳松さん (S41年入寮、都立上野、文Ⅲ、農経) 講演会 (2025. 05. 01)

三鷹寮共用棟リアル参加者は井上祐太郎 (2025・理Ⅱ・大分上野丘)、金木良太朗、山口蒼太 (2025・理Ⅱ・青雲)、内平耕作、口木成洋 (2024・文Ⅱ・長崎西)、奈木麻里亜、野尻俊弘、棟山言暢 (2024・文Ⅲ・旭丘)、藤田晃弘 (2021・理Ⅱ 教養学部統合自然科学科・北海道登別明日中等教育学校)、寺岡秀将 (2019・理Ⅱ・西大和学園)、石原順就 (1986・理Ⅱ・開成)、。オンライン参加者は横字史年、勝部日出男 (1968・文Ⅰ 法学部・米子東)、木村隆 (1966・理Ⅰ・旭丘)、打林國雄、辰紘、水島太藏 (1959・文Ⅰ 経済学部経済学科・高田)。

◎こうとしか生きようのない人生？ネクストベストは？(結びに代えて)

娘の住まいの売買も住友不動産にお願い、小野寺会長の能代高校同期の友人関係ということで、往復とも売買手数料を半分にさせて頂く。持つべきは友、多謝。大学入学と同時に学生運動に足を突っ込み、多くの友人を得た。口にチャックをして大きな会社や霞が関に入った仲間、弁護士や医者、学者、作家などに転身した者も。すき家の小川賢太郎君のようにドラマチックな人生を送る同志も。は転身叶わず40歳まで15年ほどフリーター。人の役に立つ！という志で、もっと早くネクストベストの選択が出来ていたらとも思う。だが人生は一度しか生きられない。小学高学年から古今東西の名作を読み漁り、沢山の生き方を学び、幾つもの人生を生きた文学少年だった。二つと同じ生き方なし。再見！